巻 末 資 料

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

一般国道10号 門川日向拡幅	九州地方整備局
事業名	事業主体

●事業採択の前提条件を確認するための指標

指標 操	指標チェックの根拠	全事 集,費用便益比(B/C)=4.3(接済的減現在価値(B-C)=3.941億円、接済的内部収益率(EIRR)=16%) 孫 事 業:費用便益比(B/C)=4.2(経済的減現在価値(B-C)=53億円、経済的内部収益率(EIRR)=38396)
	_ ~	事業の効率性 ■ 便益が費用を上回って

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	7 教文 架 架	(対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの機製
1. 活力 円滑なモビリ ティの確保	● 現道等の年間渋滞損失日		区間b(当該区間/並行区間)について:国道10号門川日向拡幅区間(門川町加草~日向市大字平岩) 当該区間の渋滞損失時間(現況):22万人・時間/年(国道10号) 当該区間の洗滞損失削減率 :4割削減(国道10号)
	□ 現道等における混雑時旅行速度	現道等における混雑時旅行速度が20㎞/1未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
	現道又は並行区間等における踏 こされる	鴉道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待 される	
	■ 現道等に、当該路線の整備によ	当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	ぷらっとバス (1日5便)
	□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	・のアクセス向上が見込まれる	
	□ 第一種空港、第二種空港、第三	第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
物流効率化の支援	•	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	延岡市や細島港や都農のアクセス向上が見込まれる [残事業]約「分短総 「整備前85分ラ整備後84分]: 国道10号門川日向拡幅区間 [日向市新生町~日向市大字平岩] [全事業]約 6分短総 [整備前90分ラ整備後84分]: 国道10号門川日向拡幅区間 [門川町加草~日向市大字平岩]
	□ 農林水産業を主体とする地域に	農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
	□ 現道等における、総重量25tの1	現道等における、総重量25tの車両もしくは180規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
都市の再生	§生 □ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	る事業である	
	□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成す	けのある環状道路を形成する	
	■ 市街地再開発、区画整理等の沿	区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	中心市街地活性化基本計画、財光寺南土地区画整理事業

1. 活力		口 中心市街地内で行う事業である	
		□ 幹線都市計画道路網密度か(1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha 以上)への連絡道路となる	
	国士・地域 ネットワーク の構築	口 高速自動車国道と並行する自専道(4.路線)としての位置づけ有り	
		□ 地域高規格道路の位置づけあり	
		□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	日向市平岩地区から延岡市へのアクセス向上が見込まれる [残事業]約 1分短縮 [整備前42分⇒整備後41分]: 国道10号門川日向拡幅区間 [日向市新生町~日向市大字平岩] [全事業]約 6分短縮 [整備前47分⇒整備後41分]: 国道10号門川日向拡幅区間 [門川町加草~日向市大字平岩]
		□ 現道等における交通不能区間を解消する	
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	日向市平岩地区から延岡市へのアクセス向上が見込まれる [残事業]約 1分短縮 [整備前42分⇒整備後41分]: 国道10号門川日向拡幅区間 [日向市新生町~日向市大字平岩] [全事業]約 6分短縮 [整備前47分⇒整備後41分]: 国道10号門川日向拡幅区間 [門川町加草~日向市大字平岩]
	個性ある地域 の形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		□ 主要な観光地へのアクセス向上が崇待される	
		□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2. 華 ふし	, 歩行者・自転 車のための生 活空間の形成	自転車交通量が500分/日以上、自動車交通量が1,000台/12小以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該口 当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が現待できる	
		□ バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心で きるくらしの 確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	日向市平岩地区から県立延岡病院へのアクセス向上が見込まれる [残事業]約 1分短縮 [整備前37分⇒整備後36分]: 国道10号門川日向拡幅区間 [日向市新生町~日向市大字平岩] [全事業]約 6分短縮 [整備前42分⇒整備後36分]: 国道10号門川日向拡幅区間 [門川町加草~日向市大字平岩]

3. 安全	安全な生活環 境の確保	現道等に死傷事故率が500件/復台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又 は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交口 通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、圏児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画XIは地震対策緊急整備事業計画に位置 ■ づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)とし て位置づけあり	国道10号:緊急輸送道路ネットワーク計画において、第一次緊急輸送道路に位置付けられている
		□ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する (Y.路線としての位置づけがある場合)	
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消さ れる	
		□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からの00.排出量	00 ₂ 排出削減量: 738t-00 ₂ /年 (殘事業) 7,886t-00 ₂ /年 (全事業)
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO:排出削減率	評価対象区間(現道等):門川日向拡幅区間(門川町加草~日向市大字平岩) 排出削減量:2.3t-NOx/年、排出削減率:約1割削減 (残事業) 排出削減量:5.9t-NOx/年、排出削減率:約1割削減 (全事業)
		● 現道等における自動車からのSPW排出削減率	評価対象区間(現道等): 門川日向拡幅区間 (門川町加草~日向市大字平岩) 排出削減量: 0.3t -SPM/年、排出削減率: 約1割削減 (残事業) 排出削減量: 0.7t -SPM/年、排出削減率: 約1割削減 (全事業)
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待され る区間がある	
		□ その他、環境や景観上の効果が類待される	
5. その街	b 他の7. い、1か との関係	□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		ロ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B P・そ の他の別
一般国道10号	 門川日向拡幅	12.8km	二次改築	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
28, 600~36, 700	4	九州地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年		令和3年度	
単純合計	302億円	87億円	389億円
うち残事業分	13億円	15億円	28億円
基準年における 現在価値 (C)	859億円	149億円	1,008億円
うち残事業分	11億円	5.9億円	17億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年		令和	3年度	
供用年			度、平成10年度、 ⁵ 令和5年度、令和12	
単年便益 (初年便益)	10億円	0.61億円	0.31億円	11億円
基準年における 現在価値(B)	3,933億円	275億円	142億円	4, 350億円
うち残事業分	59億円	7. 4億円	3.1億円	70億円

③ 結 果

費用便益比(事業全体)	4. 3
経済的純現在価値(事業全体)	3,341 億円
経済的内部収益率 (事業全体)	16 %
費用便益比(残事業)	4. 2
経済的純現在価値(残事業)	53 億円
経済的内部収益率(残事業)	383 %

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

4 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	28, 600~36, 700	±10%	4.2 ~ 4.4
事業費	302億円	±10%	4.3 ~ 4.3
事業期間	60年	±20%	4.3 ~ 4.3

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	25, 900~31, 800	±10%	3.8 ~ 4.7
事業費	13億円	±10%	4.0 ~ 4.5
事業期間	8年	±20%	3.9 ~ 4.4

様式記入上の留意点

- 1. 基準年は評価実施年度とする。残事業分は評価実施年度の翌年度以降分を計上。
- 2. 費用及び便益額は整数止(費用・便益の額によって小数点以下2桁)とする。
- 3. 費用便益比は小数点以下 1 桁とする。
- 4. 単年便益(初年便益)は4月1日供用を前提として算出

交通状況の変化

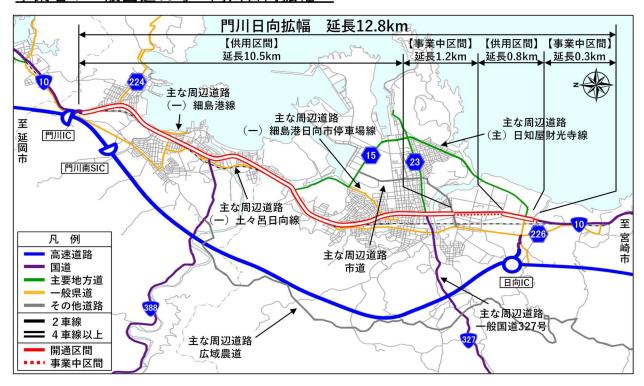
事業名:一般国道10号 門川日向拡幅

(推計時点 H22年) (事業全体)

				整備なし(A)	整備あり(B)				
①新設·	改築道路	交通量	[台/日]	23, 200	40, 700				
	向拡幅 区間)	走行時間	[分]	23	18				
: 11	. 3km	走行時間費用	[億円/年]	99. 55	130. 48				
①新設·	改築道路	交通量	[台/日]	15, 100	18, 600				
	向拡幅 中区間)	走行時間	[分]	2. 4	2. 6				
: 1.	. 5km	走行時間費用	[億円/年]	6. 36	8. 56				
	(一) 土々	交通量	[台/日]	17, 600	6, 200				
	呂日向線	走行時間	[分]	6. 4	4. 9				
	: 2.7km	走行時間費用	[億円/年]	21. 68	5. 26				
	広域農道	交通量	[台/日]	9, 200	2, 600				
(.	広域農道 : 13.0km	走行時間	[分]	31	27				
		走行時間費用	[億円/年]	52. 01	13.85				
	(主) 日知	交通量	[台/日]	11, 700	8, 400				
	屋財光寺 線	走行時間	[分]	12	11				
	: 6.4km	走行時間費用	[億円/年]	25. 32	17. 95				
	(一) 細島	交通量	[台/日]	6, 400	3, 100				
②主な周 辺道路	港日向市停車場線	走行時間	[分]	4. 2	4. 2				
	: 2. 0km	走行時間費用	[億円/年]	4. 63	2. 22				
	/ \ &m 🖨	交通量	[台/日]	19, 700	1, 900				
	(一) 細島 港線	走行時間	[分]	4. 7	3.0				
	: 1.5km	走行時間費用	[億円/年]	16. 77	0.99				
	机豆米	交通量	[台/日]	8, 000	5, 600				
	一般国道 327号	走行時間	[分]	6. 3	6. 3				
	: 3.8km	走行時間費用	[億円/年]	8. 82	6. 05				
		交通量	[台/日]	6, 400	3, 000				
	市道 : 11.1km	走行時間	[分]	24	23				
		走行時間費用 [億円/年]		28. 09	11. 84				
	道路合計 84.8km	走行時間費用	[億円/年]	4, 739. 28 4, 731. 93					

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計: 4,838.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	5, 002. 51	4, 929. 13	73. 38

事業名:一般国道10号 門川日向拡幅



様式-3①

交通状況の変化

事業名:一般国道10号 門川日向拡幅

(推計時点 R12年) (残事業)

				整備なし(A)	整備あり(B)				
①新設・	改築道路	交通量	[台/日]	35, 000	35, 000				
門川日(供用		走行時間	[分]	17	17				
: 11	. 3km	走行時間費用	[億円/年]	113. 72	113. 76				
①新設・	改築道路	交通量	[台/日]	28, 100	28, 600				
門川日 (事業中		走行時間	[分]	2. 4	2. 3				
: 1.	5km	走行時間費用	[億円/年]	12. 70	12. 23				
	(一) 土々	交通量	[台/日]	5, 500	5, 500				
	呂日向線	走行時間	[分]	15	15				
	: 6.9km	走行時間費用	[億円/年]	13. 85	13. 65				
	事业业点	交通量	[台/日]	12, 700	12, 700				
	東九州自動車道	走行時間	[分]	45	45				
	: 52.8km	走行時間費用	[億円/年]	108. 91	108. 78				
•	(主) 日知	交通量	[台/日]	7, 100	6, 900				
	屋財光寺 線	走行時間	[分]	10	10				
②主な周	: 5.4km	走行時間費用	[億円/年]	12. 92	12. 65				
辺道路	一般国道	交通量	[台/日]	12, 900	12, 900				
	一版国道 327号 : 3.2km	走行時間	[分]	6. 0	6. 0				
	: 3. ZKM	走行時間費用	[億円/年]	13. 99	13. 85				
		交通量	[台/日]	2, 100	2, 000				
	市道 : 9.4km	走行時間	[分]	20	20				
		走行時間費用	[億円/年]	8.03	7. 53				
		交通量	[台/日]	1,000	1, 000				
	広域農道 : 8.7km	走行時間	[分]	17	17				
		走行時間費用	[億円/年]	2. 66	2. 59				
③その他 : 4, 73	道路合計 38.9km	走行時間費用	[億円/年]	4, 061. 58	4, 061. 14				

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計:4,838.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4, 348. 36	4, 346. 18	2. 18

事業名:一般国道10号 門川日向拡幅



費用便益分析の条件

事業名:一般国道10号 門川日向拡幅(2)

			項目		チェック欄
		費用便益分			_
	算出マニュアル	(平成30年2	月 国土交通省 道路局 都市局)		•
		その他			
		分析対象期	間		50年間
5.	分析の基本的事項	社会的割引			4%
		基準年次			令和3年
	交通流の	1時点のみ推			
	推計時点	複数時点での	の推計		■(H22,R12)
		整備の有無・			
	作品の出口	整備の有無の	口有 口無		
	推計の状況	いずれかのみの推計の場合			
		道路交通セン	ンサスをベースとした自動車OD表		
	推計に用いた	(三段階推定			(H22センサス)
	OD表	パーソントリ	ップ調査をベースとした自動車OD表		
	·	(四段階推定	[法)		_
		その他()	
交		無			
通	開発交通量の	有	1		
流 推	考慮	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載		()台トリップ/日
計		QーV式を用	<u> </u> いた配分		
		転換率式を			
			操率式の併用による配分		
			ンクパフォーマンス関数を用いた配分)		
		簡易手法	2 71 77 TENDY		
	配分交通量の	111773 3 725	小規模事業である		
	推計手法	簡易手法の 採択理由	山間部海岸部で併行道路が少ない		
		採扒埋田	その他()	
		簡易手法の考え	え方(将来交通量の設定方法等)		
		その他()	
			終了時の速度を交通量でウェイト付け		_
		して設定			•
	速度設定の 考え方			通容量程度の路線な 単出においては、速度	
	与 ん刀	最終配分の	 速度		
		採用理由を記載			
		その他(`	

(3)

			項目	チェック欄
		考慮しない		
		考慮する		
	4548		面的に考慮	
	休日交通の 影響		対象路線のみ考慮	
	か音	考慮する 場合のみ	採用した休日係数	() %
		2.4	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記	載
		考慮しない		
		考慮する		
	// / 7		採用した通行止め日数	() 日
	災害等による 通行止めの		採用した通行止め日数の考え方を記載	
	影響	考慮する		
		場合のみ	とり止め交通を考慮する	
			とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその)考え方を記載
		土肉 かい		
		考慮しない		
		考慮する	拉巴 1 2 地口粉	() 目
	 冬期交通の		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	_
	今期文通の 影響	* * + 7		
便	,,, E	考慮する 場合のみ	タ 切 の 土 仁 古 庄 し 六 泽 宛 星 の 間 広	
益の	益 の		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
算				
定	章	ブロック別・耳		
	時点以外の	その他		
	便益の算定	()	
		* 費用便益分	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	 車種別時間	独自に設定し		
	価値原単位	341-1070		<u> </u>
		費用便益分	折マニュアルの値を使用	
	車種別走行	独自に設定し	した値を使用	
	経費原単位			
				T
	交通事故減少		の有無を考慮	
	便益算定	中央分離帯の	の有無を考慮しない	
	走行時間短縮・	考慮しない		
	走行経費減少・	考慮する		
	交通事故減少 以外の便益			
	その他			

事業名:一般国道10号 門川日向拡幅

(**4**)

<u> </u>	<i>,</i>													
			項目	チェック欄										
		詳細事業計	画による値を採用											
	事業費	標準投資パ	ターンを採用											
		その他(
		維持管理費の記	役定根拠を記載											
	維持管理費	当該区間を管轄する事務所における直轄国道の維持管理費実績に基づき算出												
	雪寒費	積雪地域また	たは寒冷地域である											
費		考慮しない												
用の		考慮する												
算			事業費を考慮											
定	当該道路整備が		維持管理費を考慮											
	行われない場合 の費用	考慮する	当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載	成(対策内容、費用等)										
	V 32/13	場合のみ												
	その他													
4.	その他													

費用の現在価値算定表

箇所名: 一般国道10号 門川日向拡幅(事業全体)

維持管理費の単純	ゼ単価の算出(消費	兇相当額含む)
単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
0.22	12.8	2 84

				0.22	12.8	2.84	
	割戻率 GDP		事業費	(億円)	維持管理	費(億円)	
年次	年度		デブレータ	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-10年目	S 4	5 7.3910	44.9	0.36	6.00		
-9年目	S 4	6 7.1067	47.0	1.50	22.94		
-8年目	S 4	7 6.8333	50.2	0.40	5.51		
-7年目	s 4	8 6.5705	57.8	2.30	26.45		
-6年目		9 6.3178	69.0	7.00	64.90		
-5年目		6.0748	72.9	5.40	45.51		
-4年目		5.8412	79.1	1.90	14.20		
-3年目		5.6165	83.8	3.00	20.34		
			87.4	3.80	23.77		
		5.1928	89.6	3.90	22.86	0.55	0.00
供用開始年次		5 4.9931	95.3	3.00	15.90	0.55	2.93
1年目		6 4.8010	97.8	2.75	13.67	0.55	2.74
2年目		4.6164	98.9	2.35	11.11	0.55	2.61
3年目		<u>4.4388</u>	99.8	1.75	7.87	0.55	2.48
4年目		9 4.2681	101.8	4.80	20.36	0.55	2.34
5年目		4.1039	102.6	10.50	42.50	0.55	2.23
6年目		3.9461	104.4	8.30	31.76	0.55	2.11
7年目	s 6	3.7943	104.1	8.80	32.44	0.55	2.04
8年目	S 6	3.6484	104.7	8.29	29.22	0.55	1.95
供用開始年次	Н	1 3.5081	107.5	8.83	29.16	1.09	3.59
10年目	Н	2 3.3731	109.9	9.92	30.83	1.09	3.38
11年目	Н	3 3.2434	112.5	10.77	31.40	1.09	3.17
12年目	Н	4 3.1187	114.1	14.07	38.91	1.09	3.01
13年目	Н	5 2.9987	114.4	11.78	31.25	1.09	2.88
14年目	H	6 2.8834	114.3	8.41	21.47	1.09	2.78
供用開始年次	H	7 2.7725	113.7	7.66	18.91	1.76	4.34
16年目	Н	8 2.6658	113.2	6.02	14.34	1.76	4.19
17年目	H	9 2.5633	114.2	4.47	10.14	1.76	3.99
供用開始年次		0 2.4647	113.6	4.29	9.43	1.98	4.35
19年目		1 2.3699	112.0	1.96	4.20	1.98	4.24
20年目		2 2.2788	110.7	4.62	9.61	1.98	4.13
21年目		3 2.1911	109.4	3.95	8.01	1.98	4.02
22年目		4 2.1068	107.6	5.26	10.43	1.98	3.93
23年目		5 2.0258	106.1	12.69	24.52	1.98	3.83
24年目		6 1.9479	105.0	7.22	13.55	1.98	3.72
25年目	H 1	7 1.8730	103.7	6.89	12.59	1.98	3.62
26年目		8 1.8009	103.0	13.20	23.37	1.98	3.51
供用開始年次	H 1	9 1.7317	102.1	2.49	4.27	2.04	3.50
28年目	H 2	1.6651	101.6	2.31	3.84	2.04	3.38
29年目	H 2	1.6010	100.3	3.94	6.37	2.04	3.29
供用開始年次	H 2	1.5395	98.6	5.93	9.38	2.12	3.36
31年目		3 1.4802	97.2	2.47	3.81	2.12	3.27
32年目		4 1.4233		16.05		2.12	
33年目		5 1.3686		4.88	7.02	2.12	3.05
供用開始年次		26 1.3159	98.7	3.15	4.25	2.28	3.07
35年目		7 1.2653	100.2	3.85	4.93	2.28	2.91
36年目		1.2167	100.2	5.69	6.99	2.28	2.80
37年目		9 1.1699	100.5	3.86	4.55	2.28	2.68
38年目		1.1099 1.1249	100.5	3.86	4.33		2.58
						2.28	
39年目	R	1 1.0816	101.2	2.23	2.41	2.28	2.47
40年目	R	2 1.0400	101.2	3.56	3.70	2.28	2.37
41年目	R	3 1.0000	101.2	2.34	2.34	2.28	2.28
42年目	R	4 0.9615	101.2	1.25	1.20	2.28	2.19
供用開始年次	R	5 0.9246	101.2	0.90	0.83	2.52	2.33
44年目	R	6 0.8890	101.2	0.90	0.80	2.52	2.24
45年目	R	7 0.8548	101.2	1.17	1.00	2.52	2.15
46年目	R	8 0.8219	101.2	1.71	1.41	2.52	2.07
47年目	R	9 0.7903	101.2	2.61	2.06	2.52	1.99
48年目	R 1	0 0.7599	101.2	2.70	2.05	2.52	1.91
49年目	R 1	1 0.7307	101.2	-57.32	-41.89	2.52	1.84
合 計							
		<u></u>		242.64	859.09	87.35	149.01
単純事業費計				242.64 301.84	859.09	87.35 87.35	149.01

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的なパターンであり、必ずしも全体の 予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

単純価値(億円)

費用の現在価値算定表

箇所名: 一般国道10号 門川日向拡幅(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

延長(km)

単価(億円)

				0.22	1.5	0.33			
		割戻率	GDP	事業費	(億円)	維持管理	費(億円)		
年次	年度		テ゛フレータ	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値		
-1年目	R 4	0.9615	101.2	1.25	1.20				
部分供用	R 5	0.9246	101.2	0.90	0.83	0.24	0.22		
1年目	R 6	0.8890	101.2	0.90	0.80	0.24	0.21		
2年目	R 7	0.8548	101.2	1.17	1.00	0.24	0.21		
3年目	R 8	0.8219	101.2	1.71	1.41	0.24	0.20		
4年目	R 9	0.7903	101.2	2.61	2.06	0.24	0.19		
5年目	R 10	0.7599	101.2	2.70	2.05	0.24	0.18		
6年目	R 11	0.7307	101.2	1.87	1.37	0.24	0.18		
供用開始(7年目)	R 12	0.7026	101.2			0.30	0.21		
8年目	R 13	0.6756	101.2			0.30	0.20		
9年目	R 14	0.6496	101.2			0.30	0.20		
10年目	R 15	0.6246	101.2			0.30	0.19		
11年目	R 16	0.6006	101.2			0.30	0.18		
12年目	R 17	0.5775	101.2			0.30	0.17		
13年目	R 18	0.5553	101.2			0.30	0.17		
14年目	R 19	0.5339	101.2			0.30	0.16		
15年目	R 20	0.5134	101.2			0.30	0.16		
16年目	R 21	0.4936	101.2			0.30	0.15		
17年目	R 22	0.4746	101.2			0.30	0.14		
18年目	R 23	0.4564	101.2			0.30	0.14		
19年目	R 24	0.4388	101.2			0.30	0.13		
20年目	R 25	0.4220	101.2			0.30	0.13		
21年目	R 26	0.4057	101.2			0.30	0.12		
22年目	R 27	0.3901	101.2			0.30	0.12		
23年目	R 28	0.3751	101.2			0.30	0.11		
24年目	R 29	0.3607	101.2			0.30	0.11		
25年目	R 30	0.3468	101.2			0.30	0.10		
26年目	R 31	0.3335	101.2			0.30	0.10		
27年目	R 32	0.3207	101.2			0.30	0.10		
28年目	R 33	0.3083	101.2			0.30	0.09		
29年目	R 34	0.2965	101.2			0.30	0.09		
30年目	R 35	0.2851	101.2			0.30	0.09		
31年目	R 36	0.2741	101.2			0.30	0.08		
32年目	R 37	0.2636	101.2 101.2			0.30	0.08		
33年目	R 38	0.2534	101.2			0.30	0.08		
34年目 35年目	R 39	0.2437				0.30 0.30	0.07 0.07		
30 <u>年日</u> 37年目	R 41	0.2253	101.2 101.2			0.30	0.07		
	R 42	0.2166 0.2083	101.2			0.30 0.30	0.07 0.06		
	R 44	0.2083	101.2			0.30	0.06		
	R 45	0.2003	101.2			0.30	0.06		
	R 46	0.1926	101.2			0.30	0.06		
	R 47	0.1832	101.2			0.30	0.06		
43年目	R 48	0.1780	101.2			0.30	0.05		
43 <u>年日</u> 44年目	R 49	0.1712	101.2			0.30	0.05		
	R 50	0.1583	101.2			0.30	0.05		
46年目	R 51	0.1522	101.2			0.30	0.05		
47年目	R 52	0.1322	101.2			0.30	0.04		
48年目	R 53	0.1407	101.2			0.30	0.04		
49年目	R 54	0.1353	101.2	-0.29	-0.04	0.30	0.04		
	11. 04	0.1000	101.2	12.82	10.68	14.70	5.90		
	I		<u> </u>		10.00		0.00		
				13.11		14.70			

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的なパターンであり、必ずしも全体の 予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

様式 - 5

便益の現在価値算定表

箇所名: 一般国道10号 門川日向拡幅(事業全体)

48.32 43.85 80.73 134.02 132.46 139.99 139.53 135.43 130.10 128.18 114.20 110.55 128.36 126.46 55.00 49.23 85.80 81.76 80.63 80.15 80.36 129.13 134.04 132.30 123.34 80.19 99.99 55.98 46.31 45.23 18.92 76.31 63.41 60.93 58.41 57.93 55.53 48.88 4,349.54 則戻率4% 69.51 現在価値 (衛田) 便益合計 11.27 55.58 63.76 65.16 67.64 70.13 69.70 68.86 83.29 84.63 59.43 58.79 58.62 58.22 62.46 62.26 2,556.09 11.07 11.61 25.97 26.32 28.97 30.30 54.31 56.85 65.99 66.81 68.47 69.30 68.44 82.75 84.79 59.71 59.31 59.00 58.59 58.41 62.66 62.06 **∮**□ 現在価値 ③×(A) 141.60 3.49 3.12 1.39 36 1.67 3.57 3.95 3.83 3.79 3.74 3.62 3.23 5.00 3.68 2.80 2.56 2.45 5 1.65 1.64 1.64 1.65 3.61 3.48 3.94 3.88 3.68 3.36 4.92 4.73 3.87 3.35 3.21 3.05 2.93 2.68 2.35 2.25 2.06 1.97 事故減少便益(億円 3.51 3.29 91.63 0.31 0.33 0.34 0.34 0.53 0.54 0.59 0.62 1.46 1.50 .53 80 1.84 1.86 89 1.91 96. 1.98 96. 1.95 1.93 3.23 3.24 2.87 2.88 2.86 2.84 2.83 2.82 2.82 2.80 77. 2.76 2.73 2.70 0.57 現在価値 (A)×② 6.89 7.45 7.16 6.04 9.42 5.89 2.56 5.20 4.95 4.88 4.84 4.85 7.20 7.09 7.49 7.29 7.23 6.98 6.72 6.49 6.23 9.55 6.48 6.17 5.62 5.39 4.73 4.53 4.69 4.50 4.14 3.65 274.96 2.67 2.51 4.87 7.37 4.93 4.31 3.97 3.81 3.71 172.19 0.64 0.67 0.68 1.83 2.92 3.03 3.54 3.59 3.80 3.76 3.74 6.30 4.83 4.74 5.05 5.01 1.59 1.75 3.48 3.65 3.82 6.15 6.20 4.80 4.77 4.76 4.74 4.73 5.07 5.06 5.02 0.61 0.61 1.57 1.67 4.71 走行経費減少便益(億円) 40.67 0.45 0.46 0.49 0.80 0.84 0.82 0.80 0.79 0.77 0.76 1.28 1.33 0.70 0.72 0.73 0.75 1.75 0.50 0.82 0.83 0.81 1.25 0.71 0.72 1.77 1.31 0.55 0.55 0.56 0.80 0.77 24.04 0.13 0.34 0.35 0.37 0.55 0.50 0.53 0.54 0.57 0.57 0.57 0.43 0.44 0.59 0.59 0.59 0.58 0.56 0.83 0.34 0.36 0.56 0.51 0.58 0.58 0.57 0.56 0.82 0.51 107.48 2.48 0.33 0.78 0.00 1.01 2.14 2.30 2.45 2.42 4.49 4.55 3.52 3.45 2.49 2.49 2.45 0.35 0.35 0.36 0.36 0.79 0.85 1.54 1.61 1.69 2.06 2.25 2.35 2.44 2.43 2.41 3.51 3.47 3.43 3.43 3.42 3.41 2.47 2.47 現在価値 45.12 75.14 73.87 121.80 128.54 128.13 121.40 113.13 101.39 112.12 108.00 69.84 66.46 58.06 50.87 50.69 3,932.99 78.85 118.76 124.31 104.74 48.58 44.62 42.77 40.99 50.41 74.11 73.67 126.21 123.01 117.57 113.81 48.77 74.21 63.41 62.08 62.83 63.58 63.94 63.16 62.77 73.38 73.85 75.17 51.06 10.64 10.94 11.09 11.24 24.19 26.63 27.85 29.07 49.93 52.28 58.54 59.84 60.58 61.33 64.32 63.55 75.04 51.76 51.66 51.39 51.03 50.87 50.72 54.82 54.65 54.29 53.76 10.47 23.87 51.11 51.21 2,292.26 52.01 25.41 54.11 走行時間短縮便益(億円) 7.55 356.41 1.68 8.26 8.20 8.13 6.58 13.20 普通貨物 99.1 1.72 1.79 1.83 4.43 4.51 4.63 4.75 5.00 8.01 7.92 7.84 8.35 8.07 8.01 7.88 7.80 7.72 7.63 10.27 10.57 6.46 6.67 6.73 6.79 6.87 6.90 12.88 12.93 12.99 13.04 13.10 13.15 429.16 2.97 6.70 7.19 12.59 12.46 13.38 13.23 13.13 12.93 12.50 12.26 12.13 6.45 6.38 6.28 6.12 10.29 10.14 10.00 9.56 9.42 2.90 2.93 3.03 3.09 6.82 7.38 7.56 13.03 12.83 12.63 10.91 6.45 6.32 6.23 9.85 9.71 7.01 0.89 1.04 1.01 6.04 5.89 6.30 41.08 1,506.69 6.36 12.74 12.85 14.68 29.33 30.72 38.34 40.17 43.82 43.63 43.26 53.42 38.85 38.98 38.40 31.66 31.48 5.61 6.25 6.42 15.60 16.51 39.25 41.99 43.45 43.08 52.67 53.43 38.66 38.21 38.04 37.86 36.81 42.91 101.6 97.8 102.6 113.6 112.0 107.6 103.0 100.3 97.2 100.2 100.4 101.2 101.2 101.2 101.2 95.3 98.9 99.8 101.8 104.4 107.5 109.9 112.5 114.4 114.3 113.7 113.2 109.4 106.1 103.7 96.4 96.4 98.7 100.5 101.2 101.2 101.2 101.2 101.2 101.2 101.2 104.1 114.1 114.2 110.7 104.7 1.1249 1.0000 4.8010 3.7943 2.8834 2.7725 2.6658 1.8730 1.6010 1.4802 1.1699 1.0816 0.9615 4.6164 4.1039 3.9461 3.3731 3.1187 2.9987 2.5633 2.4647 2.3699 2.1911 2.1068 2.0258 1.9479 1.8009 1.6651 1.4233 1.2653 0.7307 割戻率 4.2681 3.5081 0.9246 7317 € 0.99269 1.04855 1.01208 0.99384 0.99565 1.02139 1.01324 1.04425 1.02345 1.02240 1.01269 1.01238 1.01223 0.99399 0.99395 0.99388 1.01525 0.99210 1,00409 0.99579 0.99553 03055 1.05103 . 02291 . 01193 1.00090 0.99657 0.99883 0.99568 0.99567 1.02401 0.99391 0.99423 0.99563 0.99557 0.99551 総走行台和の年次別伸び率 1.00416 1.02563 0.98907 0.98919 . 00418 0.99209 0.98953 0.98942 小型貨物 普通貨物 0.98918 0.99233 0.99221 0.99215 0.98907 1.02954 1.00878 1.00941 1.00419 1.00412 0.99750 1,01524 1.01903 1.01867 1.02630 1.02499 0.98882 0.99227 0.99202 1.00597 1.00736 . 01991 1.00571 1,02701 1.01481 0.98931 1.02563 0.98907 0.99215 0.99018 0. 98483 0. 98460 0.98918 0.99209 0.98999 1, 01188 0.99750 1.02630 0.99233 0.99221 0.99028 0.98878 1.00070 0.99315 0.98647 0.98629 1,01524 1.02018 1.01978 1.01903 1.01867 1.02499 0.98882 0.99202 0.99009 0.98989 0.99756 0.98933 0.99085 0.99239 0.99539 0.98610 0.98590 0.99227 1, 02701 1.00223 1.02174 0.99577 0.99573 0.99182 0.99335 0.99723 1.06640 1.05008 1. 02381 1. 02223 1.00905 1.00873 1.04354 1.02273 0.99579 1.01437 0.99124 1.00321 0.99491 0.99727 0.99726 0.99725 0.99724 1, 07112 1.06226 1.05861 1.04769 1.04172 1.02326 0.99575 0.99569 0.99795 0.99729 0.99728 0.99726 0.99722 1.02069 1 03868 1.00897 1,00889 1. 00881 1.04552 1.02128 0.99571 1.00469 1.00003 0.99723 4 17 20 23 0 8 6 29 30 56 58 59 9 62 63 13 15 24 25 26 27 28 年度 ^{基準年)} 21 22 23 合計(S55~R11) S V. S S S S S I I I ェ I I I I I I I I I I I I I I œ ď ď 2 26年目 供用開始年次 29年目 供用開始年次 供用開始年次 供用開始年次 供用開始年次 供用開始年次 供用開始年次 供用開始年次 25年目 28年目 31年目 32年目 33年目 12年目 21年目 23年目 36年目 41年目 45年目 46年目 2年目 3年目 5年目 6年目 11年目 14年目 22年目 24年目 35年目 37年目 38年目 48年目 4年目 7年目 10年目 13年目 16年目 17年目 19年目 20年目 Ш 40年目 Ш 44年目 47年目 39年 42年 49年 8

様式-5

箇所名:一般国道10号 門川日向拡幅(残事業)

便益の現在価値算定表

計 (億円)	現在価値	割戻率4%	5.29	5.07	4.86	4.67	4.48	4.29	1.86	1.78	1.70	1.62	1.55	1.48	1.41	1.35	1.29	1.23	1.18	1.13	1.07	1.03	0.98	0.94	0.89	0.85	0.78	0.74	0.71	0.68	0.65	0.62	0.59	0.20	0.54	0.49	0.47	0.44	0.42	0.40	0.39	0.37	0.35	0.34	0.32	0:30	0.29	0.28	69.82	
₫П	便益合計 3	®~D	5.95	5.93	5.92	5.90	5.89	5.88	2.65	2.63	2.61	2.60	2.58	2.56	2.55	2.53	2.52	2.50	2.48	2.47	2.45	2.43	2.42	2.40	2.38	2.37	2.33	2.32	2.30	2.28	2.27	2.25	2.23	77.7	2.20	2.17	2.15	2.13	2.12	2.10	5.09	2.07	2.05	2.04	2.02	2.00	1.99	1.97	140.33	
1 (億円)	現在価値	(A) × (B)	0.23	0.21	0.20	0.19	0.18	81.0	60.0	0:00	0.08	0.08	0.08	0.07	0.07	0.07	90.0	90.0	90:0	0.05	0.05	0.05	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	3.10	
事故減少便益(億円)		(e)	0.25	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12	0.11	0.11	0.11	- 1	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.10	0.0	0.0	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	6.36	
	現在価値	(A) × (2)	0.43	0.42	0.40	0.38	0.37	0.35	0.24	0.23	0.22	0.21	0.20	0.19	0.18	0.17	0.16	0.16	0.15	0.14	0.14	0.13	0.12	0.12	0.11	0.11	0.10	60'0	0.09	60.0	0.08	0.08	0.08	0.07	0.07	90.0	90:0	90.0	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	7.35	
(無)		(S)	0.49	0.49	0.49	0.49	0.48	0.48	0.34	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.32	0.32	0.32	0.32	0.32	0.31	0.31	0.31	0.31	0.31	0:30	0.30	0.30	0.30	0.29	0.29	0.29	0.29	0.29	0.28	0.28	0.28	0.28	0.27	0.27	0.27	0.27	0.27	0.26	0.26	0.26	0.26	0.26	0.25	16.03	
走行終費減少便益(億円)		普通貨物	0.19	0.19	0.19	0.20	0.20	0.20	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	7.02	
走行終		小型貨物	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	4.54	
			0.20	0.20	0.19	0.19	0.19	0.19	0.00	0.09	0.09	0.09	0.09	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.07	0.07	0.07	70.0	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	0.06	4.47	
	現在価値	①×(A)	4.63	4.44	4.26	4.09	3.92	3.76	1.53	1.46	1.40	1.34	1.28	1.22	1.17	1:1	1.06	1.02	0.97	0.93	0.89	0.85	0.81	0.77	0.74	0.70	0.07	0.61	0.59	0.56	0.53	0.51	0.49	0.46	0.44	0.40	0.38	0.37	0.35	0.33	0.32	0.30	0.29	0.28	0.26	0.25	0.24	0.23	59.36	
(意田)		₩	5.22	5.20	5.19	5.18	5.16	5.15	2.18	2.17	2.15	2.14	2.13	2.11	2.10	2.09	2.07	2.06	2.05	2.03	2.02	2.01	1.99	1.98	1.97	1.95	1 93	191	1.90	1.88	1.87	1.86	1.84	28.7	1.82	1.79	1.78	1.76	1.75	1.74	1.72	1.71	1.70	1.68	1.67	1.65	1.64	1.63	117.93	
走行時間短縮便益(億円)		普通貨物	1.58	1.58	1.59	1.60	1.61	1.61	0.82	0.82	0.81	0.81	0.81	0.81	0.81	0.81	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.79	0.79	0.79	0.79	0.79	0.78	0.78	0.78	0.78	0.78	0.77	0.77	0.77	77.0	0.77	0.76	0.76	0.76	0.76	0.76	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.74	44.68	
走行 時		小型貨物	0.00	0.78	7.0	0.76	0.73	0.74	0.42	0.42	0.42	0.41	0.41	0.41	0.40	0.40	0.40	0.39	0.39	0.38	0.38	0.38	0.37	0.37	0.37	0.36	0.35	0.35	0.35	0.34	0.34	0.34	0.33	0.33	0.33	0.32	0.31	0.31	0.31	0.30	0.30	0.30	0.29	0.29	0.28	0.28	0.28	0.27	20.32	
		乗用車類	2.63	2.84	2.83	2.82	2.81	2.80	0.94	0.93	0.92	0.91	0.91	0.00	0.89	0.88	0.87	0.87	0.86	0.85	0.84	0.83	0.83	0.82	0.81	0.80	0.79	0.78	77.0	97.0	0.75	0.75	0.74	0.73	0.72	0.71	0.70	69.0	0.68	0.67	0.67	99.0	0.65	0.64	0.63	0.63	0.62	0.61	52.93	
GDP	デフレータ		1012		101.2		101.2				101.2						101.2	101.2				101.2	101.2	101.2	101.2	101.2				101.2	101.2	101.2			101.2				101.2		101.2	101.2				101.2	101.2		7.101	
斯 斯		(A)	0.9240	0.8548	0.8219	0.7903	0.7599	0./30/	0.7026	0.6756	0.6496	0.6246	0.6006	0.5775	0.5553	0.5339	0.5134	0.4936	0.4746	0.4564	0.4388	0.4220	0.4057	0.3901	0.3751	0.3607	0.3408	0.3207	0.3083	0.2965	0.2851	0.2741	0.2636	0.2534	0.2437	0.2253	0.2166	0.2083	0.2003	0.1926	0.1852	0.1780	0.1712	0.1646	4		0.1463	0.1407	0.1333	
NA NA		全車	0.99505	0.99559	0.99557	0.99555	0.99553	0.99551	0.99218	0.99212	0.99206	0.99200	0.99193	0.99187	0.99180	0.99173	0.99166	0.99159	0.99152	0.99145	0.99138	0.99130	0.99122	0.99115	0.99107	0.99099	0.99091	0 99074	0. 99065	0.99056	0.99047	0.99038	0.99029	0.99019	0.99009	0 98989	0.98979	0.98969	0.98958	0.98947	0.98936	0.98924	0.98913	0.98901	0.98888	0.98876	0.98863	0.98850	0. 9883/	
年次別伸ひ	7,ロック)	普通貨物	1 00410	1,00412	1.00411	1.00409	1.00407	1.00406	0.99776	0.99775	0.99775	0.99774	0.99774	0.99773	0.99773	0.99772	0.99772	0.99771	0.99771	0.99770	0.99770	0.99769	0.99769	0.99768	0.99768	0.99767	0 99/66	0 99765	0.99765	0.99764	0.99764	0.99763	0.99763	0.99762	0.99761	0 99760	0.99760	0.99759	0.99759	0.99758	0.99757	0.99757	0.99756	0.99756	0.99755	0.99754	0.99754	0.99753	0. 99/53	
総走行台キロの年次別伸び率	(南九州プロック)	_	0.90390	0.98549	0.98528	0.98506	0.98483	0.98460	0.99134	0.99127	0.99119	0.99111	0.99103	0.99095	0.99087	0.99078	0.99070	0.99061	0.99052	0.99043	0.99034	0.99024	0.99015	0.99005	0.98995	0.98985	0.98974	0 98953	0.98942	0.98930	0.98919	0.98907	0.98895	0. 98883	0.988/0	0 98844	0.98830	0.98816	0.98802	0.98788	0.98773	0.98758	0.98742	0.98726	0.98710	0.98693	0.98675	0.98658	0. 98039	
※		Lmr/	0.99720	0.99725	0.99724	0.99723	0.99723	0.99722	0.99148	0.99141	0.99133	0.99126	0.99118	0.99110	0.99102	\dashv	0.99086	0.99077	69066 0		+	0.99042	0.99033	0.99023	0.99014	0.99004	0.98994	0 98973	0.98962	0.98952	0.98940	0.98929	0.98917	0.98906	0.98894	0 98869	0.98856	0.98842	0.98829	0.98815	0.98801	0.98786	0.98771	0.98756	0.98740	0.98724	0.98708	0.98691	0.980/3	
年度	(基準年)	32	נ מ	2	R 8	6	2 ;	= 5	12	13	R 14	12	16	17	<u>@</u>	19	R 20 (R 21 (22	23	24	52	56	27	78	R 29	31	32	33	R 34 (R 35 (36	37	88 6	X G	4	42	43	R 44	R 45 (R 46 (R 47 (48	49	20	21	52	R 53	D4	
		年次加工	1年目	2年目	3年目	4年目	5年日	6年日第一	供用開始(7年目)	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目	15年目	16年目	17年目	18年日	19年目	20年目	21年目	22年目	23年目	24年目	25年日	27年目	28年目	29年目	30年目	31年目	32年目	33年日	34年日35年日	36年日	37年目	38年目	39年目	40年目	41年目	42年目	43年目	44年目	45年目	46年目	47年目	48年目	49年日 合計(R5~R54)	